

こ だ ま

「感謝」そして「自立」へ

猪 苗代スキー場の白銀の世界のもと、1／18(月)から2泊3日の立志スキー宿泊学習が実施されました。この学習の成功を目指し、準備・運営をしてくれた実行委員のみなさん、ありがとうございました。おかげ様で思い出深い3日間になりました。

さて、初日の立志式での「誓いのことば」では、発表する人も、聴いている人も真剣でした。そして、感動の「学年合唱」と「保護者からの手紙」。今まで支え見守ってくれた保護者からの温かい言葉に、思わず涙する姿が見られました。

また、メインのスキー学習を通して、自然の偉大さや厳しさを体験できました。2日目は、終日雪が降る中、弱音を吐かずレッスンする様子に、困難に打ち克つ姿を見ることができました。インストラクターの話をよく聴き、技術が上達したのはもちろんですが、日が経つにつれて、インストラクターとみなさん、みなさん同士が仲良くなっているのが分かりました。転倒した仲間を助けたり、声を掛け合ったりしている様子は、ほえましかったです。

ところで、**この学習を通しての最大の成果は、「最上級生になる自覚」が、少しずつ芽生えてきたこと**ではないでしょうか。実行委員の話の中に、その内容が含まれていたりと、指示を待たずに行動しようとする人が増えたりしたことは、喜ばしいことです。

「立志」を迎えるということは、今まで支え見守ってくれた人から「自立」していくことを意味しています。それは、自分の夢を実現するためには、自らの力で進路を切り開いていく必要があります。それに伴う責任も自ら負うということです。今まで支えてくれた人たちに成長(自立)した姿を示していくことが、本当の恩返しになります。

**最後に、その進路選択が、3年生になると
いよいよ本格的に始まります。その準備として、2年生として残された日々を、充実
させていきましょう。**

立志スキー宿泊学習の様子は、「東中ポータルサイト」でも御覧になれます。